

巡回検診における新型コロナウイルス感染対策について

当協会では、以下のとおり新型コロナウイルス感染対策を実施しておりますので、ご協力お願い致します。

1 検診時の対策・対応について(検診車)

- ① 検診車の入り口に消毒用アルコールを用意しておりますので、消毒してから入っていただきます。(案内を掲示しています)
- ② 従事職員はマスク着用で対応させていただきます。(車内に咳エチケットについてのお願いを掲示しています)
- ③ 検診車内の人数を制限させていただきます。
※(例)胃…3名 乳…4名 子宮…4名 胸…4名
- ④ 検診車内待合室では、ある程度、間隔を空けて座っていただきます。
- ⑤ 検診が1人終わるごとに、消毒薬を含ませたキムタオル等で透視台・手すり・機器等、検診の種別によって必要に応じ消毒します。
- ⑥ 消毒部分を払拭した後の紙類、使用済みのティッシュペーパー等を処理する際には、必ず手袋を着用し、ゴミ袋の取扱いには細心の注意を払います。

2 職員の対応について

- ① 37.5度以上の発熱や咳などの体調不良の場合には、出勤させない。
- ② 普段から、手洗いや手指消毒、うがいを励行し、健康管理を徹底しています。
- ③ 不要不急の外出を控え、当分の間、県外出張を命じないとともに、県外(特に、感染多発地域)への移動も原則、禁止しています。
- ④ 外国及び国内の感染多発地域から帰省してきた時、感染患者やその疑いのある人と接触したと思われた時などには、14日間の自宅待機とするなどの対応とし、その他厚生労働省の指針に基づいた対応を行います。

3 検診実施主体への対応について

厚生労働省の通知に基づき、検診会場の環境など、適切な対応をお願いしています。